

公表:令和元年12月3日

事業所名 児童支援ペガサス

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標や工夫している点
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7			
	②	職員の配置数は適切であるか	7			適切ではあるが男性職員が不足しています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6		1	階段について、バリアフリー化はされていないが、転落防止に配慮している。子ども達には、手すりにつかまる事や階段途中の追い越しや座り込みなどないように伝え、安全に努めています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7			
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7			
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7			適時、面談を行いサービス提供に関してのご意向等をお聞きしています。ご意向等を参考に業務の改善に繋げています。また、評価表を活用し保護者さまの意向を業務に取り入れられるようにしています。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7			
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	3	3	
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7			事業所内研修と、外部研修の機会を設けています。内部研修では、障がいについての理解を主な内容とし、基本的な支援の方法から専門性を学ぶ機会としております。外部研修では、支援方法のスキルアップ、虐待防止、危機管理等、サービス提供を行う上で必要な研修に向き、学ぶ機会を得るようにしています。
適切な 支援の 恒	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	7			個別支援計画の見直し時や、保護者面談等の際に、アセスメントを行い、お子様の状況についての情報収集を行っております。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7			現在のところ、特定のアセスメントツールは使用しておらず、身辺自立、基本的な生活動作等の項目を設け、その内容に関しての情報を元にアセスメントしています。今後、ガイドラインでも示しているヴァインランドⅡ、KIDS等、アセスメントツールについての検討を行い、活用が必要だと感じております。アセスメントツールを使用することで、より子どもの成長・発達等に関して、詳しく状況を把握することができ、よりきめ細かい支援が出来ることが期待されます。

児 供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7				
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7			随時確認を行いながらケース記録を書いたり支援を行っています。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7				
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7				
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	7				
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7			日々支援ミーティングを行い、子どもの状況の把握や、連絡事項、その日の活動についての情報共有を行い周知しています。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7			支援終了後の打ち合わせについては、スタッフそれぞれが支援記録を記入し、気づき等の記録をまとめるようにしています。また、ご家族からの要望やインシデント等があった場合には、情報共有を行っています。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7			毎日記録を行い、個別支援計画のモニタリング・評価等の際に使用しています。また、支援の改善にも繋げています。	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7			最低半年に1回は、モニタリングをしています。モニタリングの情報を元に、計画の見直しも行っていきます。	
	関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7			
㉒		母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	7				
㉓		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	2	3			・無記入2 ・現在医療的ケア(重症心身障害)を必要とする子どもが利用していませんが、受け入れの際には関係機関等と連携を図り支援を行います。
㉔		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	2	3			・無記入2 ・現在医療的ケア(重症心身障害)を必要とする子どもが利用していませんが、受け入れの際には連絡体制の整備を行います。
㉕		移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7				
㉖		移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7				

携	⑳ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	1		
	㉑ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	4	1	隣接している保育園との交流は、実現できていませんが、今後機会を作っていきたいと検討中です。

	⑳	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加しているか	3	3	1	
	㉑	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7			保護者様とは、日々の子どもの状況について、情報を共有させて頂いています。連絡帳や送迎時が日々の情報共有の場となりますが、適時面談も実施しています。
	㉒	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	2	4	1	保護者様とは、日々の子どもの状況について、情報を共有させて頂いています。ペアレント・トレーニングという形ではありませんが、保護者様の子育て等の不安感を取り除けるよう、いつでも相談をお受けさせて頂いています。
保護者への説明責任等	㉓	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7			契約時に説明を行っていますが、制度等の変更により、規程等が変更されることもあるので、都度行っています。支援内容等については、面談や同意を頂く際に説明をさせて頂いています。
	㉔	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	7			
	㉕	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7			
	㉖	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	3	1	開催できるよう、ただいま検討中です。
	㉗	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7			
	㉘	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	3		
	㉙	個人情報の取扱いに十分注意しているか	7			個人情報の取り扱いについては、保護者様に、個人情報同意書に同意を頂いています。
	㉚	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			意思の疎通等の配慮に関しては、保護者様のご意向やお子様の状況に応じ、相互にどんな方法がいいのか相談をしながら行っています。
	㉛	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	2	1	
	非常時等の対応	㉜	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4	3	
㉝		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7			年2回、避難誘導訓練を実施しています。
㉞		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	7			

④④	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	1			現在、医師から指示書を頂いている利用者はいませんが、今後受け入れがある際には対応します。
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7			事故防止の観点から、日々の支援で感じたこと等をスタッフに周知するように心がけています。
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7			
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	7			

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。